

交通パトロール指導参加報告書

10月3日(月)下校時見守り活動後

2F 会議室

出席 教頭 染谷

校外指導部部長 神林

記録 執行部書記 福井

防犯ボランティア 元警察官 浅見さんより感想

- 子供たちの広がり
- 高学年が他児童の追い抜き
- 淑徳高校前信号が危険視されているが、ボランティアが少ない。(立っていない)
- 淑徳高校前信号を渡ってすぐにグリーンベルト・標識がない。(反対側はある)
- 正門から信号まで縁石があり狭いために、縁石を乗り越えての追い抜き、広がり。

今後の対応や対策として

- 正門から淑徳高校信号あたりは交通量が多いため、車側にも「児童がいて危険」という認識をさせることが望ましい。(通学中にのぼりや旗などで目立たせるなど)
- 縁石に乗ってしまう児童対策として、花壇を置いている学校もある。自校にあった対策を。
- 親に対して暴言を吐いたりする児童には、大声を出して注意するよりも、声のトーンを落として声掛けを…。何回でも伝え続けることが大切。
- 保護者札に笛を付けている学区もある。
- 防犯対策として、通学路は防犯カメラのある通りを通らせたり、防犯カメラを設置している個人店やご家庭などに、児童が歩く道路側にカメラを向けてもらうなど地域で協力してもらうことも大切。
- 学校の門を常に閉めることも、防犯をしている学校だ。と犯人に思わせることができる。
- 地域と協力して子どもたちを守れたらいい。(地域の目が常にある学区もある)
- 全学年の下校時刻が同じ曜日は、正門から淑徳前信号まで大変混雑しやすいので、東門と分散させてはどうか。

改善しました

- ★ 淑徳高校前信号を渡ってすぐにグリーンベルト・標識がない。(反対側はある)

⇒車側に注意喚起として淑徳高校前信号からの道路に「通学路」という大きく表示してもらえることになった。年内中に工事完了する予定である。